

OFSの活動 古河電工グループの北米拠点

— 光ファイバのグローバル貢献 —



企業概要

OFSは、アメリカで最も長い伝統を持つ企業のひとつで、その起源はアレクサンダー・グラハム・ベルに溯ります。また、AT&T、ウェスタン・エレクトリック、ベル研究所の創造力豊かなマインドと、産業を変革するテクノロジーの素晴らしい歴史を有しています。OFSが有するファイバとケーブルに関する技術分野の特許は数百件にのぼり、エルビウム添加ファイバ増幅器 (EDFA)、ジェリーフリーのケーブル構造、偏波分散 (PMD) の緩和技術、ゼロ・ウォーター・ピーク

(ZWP) ファイバの開発のように光ファイバ産業にとって基本的な研究開発を担っています。2001年、OFSは古河電工グループの一員となり、古河電工およびブラジルのFELと連携し、世界最大規模かつ技術的に最先端の通信事業を展開しています。

OFSは、2016年11月、光ファイバケーブルの発明と開発の先駆者としての業績に対して、米国テレビ芸術科学アカデミーより『技術・工学エミー賞』を受賞しました。

グローバルネットワーク

OFSのミッションは、高付加価値光ファイバによるソリューションの世界へのプロバイダーになることです。OFSは、米国の本社から、世界中の製造・販売・研究拠点を管理しています(右図参照)。モロッコには、古河電工グループ初のアフリカ工場があります。



光ファイバで世界に貢献

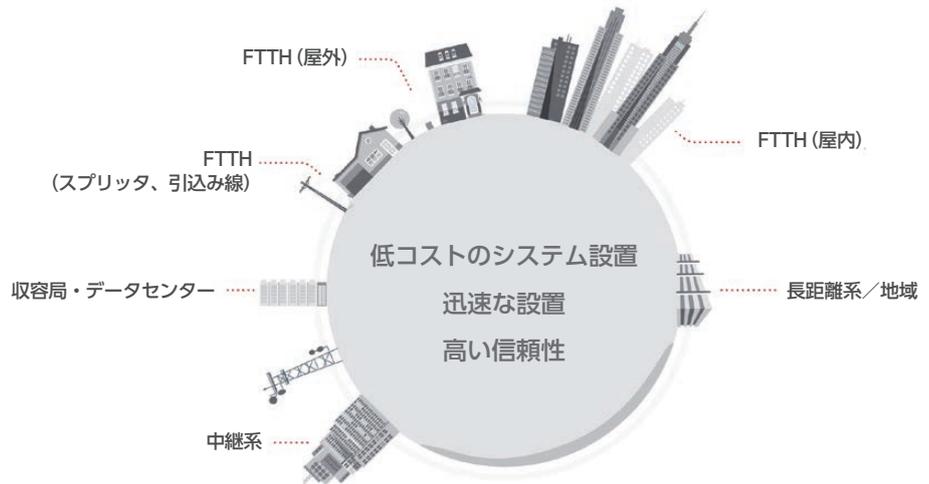
光ファイバネットワークは世界を変えました。大洋横断級の超大容量海底ケーブルから家庭用ファイバまで、OFSのファイバ、ケーブル、そしてコンポーネントによるネットワークにより、世界の人と人との距離は日々縮まっています。今日、ネットワークは、音声、動画、データなどの世界の情報を運んでいます。かつては不可能と思われていたこと、たとえば遠距離手術から高性能なソーシャルネットワークまで、光の速さで世界を駆け巡ります。今日のネットワークはまだ始まったばかりです。明日のネットワークは、IoTなど、さらに大きな発展を私たちの生活にもたらすことを約束してくれます。今もそしてこれからも、OFSのネットワークは情報を運び続けます。



事業概要

OFSは、通信、医療、産業ネットワーク、航空および防衛産業において、光ファイバ、光ファイバケーブル、接続部品、FTTHや特殊な光ファイバのソリューションをデザインし、製造し、提供する世界トップ企業です。

OFSソリューション・フォーカス



社会貢献

OFSは地球市民として、地域社会を支える機会を重視しています。



クリスマスシーズンに子どもたちにおもちゃを寄贈しました。



数年前から、石けんや歯磨き粉などの日用品を救護施設の居住者に届けています。



大量のコートを寄付しました。



地域社会に貢献する OFS

過去8年にわたって、約240リットルの献血をしました。



地域の大学生を対象とする夏季インターンシップの実施により、次世代の人材育成を継続的に支援しています。学生は実際の仕事を体験し、製造ラインの補助や設備試験の実施、採用説明会のサポートなどを行います。インターンに参加した学生の一部は、OFSに入社して専攻分野で活躍しています。



過去6年間、OFSデンマークはヴェステグネン・ジョブ・アンド・アクティビティ・センターと協力し、障がい者の雇用を創出してきました。2012年、OFSデンマークは地域での活動を評価され、ブロンビー市のカンパニー・オブ・ザ・イヤーに選ばれました。